

新市建設計画について

1 新市建設計画の概要

- ・新市建設計画は、旧市町村が合併した後の新市のまちづくりを総合的かつ効果的に推進していくための基本方針を示したものの。
- ・平成16年10月に策定した新市建設計画は、旧12市町村での議決後に合併協議会で協定として締結された。
- ・当初は、10か年（平成17年度～平成26年度）を計画期間として304事業を盛り込み、平成25年度に「津波対策事業」と「防災・減災事業」の2事業を追加し、令和2年度末まで計画期間を延長。
- ・306事業の16か年の計画事業費は3,918億2,800万円。
- ・策定の方針において「本計画は、合併後の新市において策定する総合計画に継承するものとする」と定められており、平成19年度に策定した第1次浜松市総合計画（H19～H26）には、「新市建設計画の尊重」が5つの策定の基本方針の1つに盛り込まれている。

2 進捗状況

- ・毎年度3月に次年度当初予算ベースにて進捗管理を行っている。
- ・平成23年2月の総務委員会において、新市建設計画の進捗及び今後の方針を報告するとともに、実施が困難な事業53事業をあわせて示している。
- ・平成28年6月には行財政改革・大都市制度調査特別委員会にて、合併・政令市の検証を行う中で、各事業の進捗状況や実施困難事業が50事業であることを報告している。
- ・事業の進捗に伴い、これまでの事業の進捗区分では計画終了時の状況を適切に表すことが難しいため、区分を下記の通り再整理。

(計画終了時の進捗状況区分)

進捗状況		対象となる事業
完了		計画通りの内容で完了した（又は完了する見込みの）事業
完了 (附帯理由付き完了)		計画から内容変更して実施し、所期の目的を達成した（又は完了する見込みの）事業
完了 (経常事業のため継続)		経常事業のため計画終了後も実施する事業
未完了のため継続		計画期間内に終了しないため、計画期間終了後も実施する事業
実施困難	(必要性)	同様の目的を持つ事業が別で実施されたり、事業に対するニーズがなくなったりするなど、事業を取り巻く環境の変化によって実施の必要性がなくなり、実施を取り止めた事業
	(実現性)	地元や関係団体、関連事業との調整の目途が立たないため、実施を取り止めた事業

3 計画終了時点（令和2年度末）の見込み

(1) 着手率及び完了率

- ・着手率 83.7%（事業件数ベース 256/306）
- ・完了率 78.4%（事業件数ベース 240/306）

(2) 累計事業費（実績見込額） 4,032.0 億円

- ・着手率 102.9%（事業費ベース 4,032.0 億円/3,918.28 億円）

(3) 事業進捗状況

進捗状況		事業数	該当事業例
完了		134	<ul style="list-style-type: none"> ・消防ヘリコプター整備事業 新市形成による管轄エリアの拡大に伴い、消防用ヘリコプター及び附設施設の整備 ・天竜消防庁舎建設事業 北遠地域をカバーする消防救急の拠点となる消防庁舎を整備
完了 (附帯理由付き完了)		42	<ul style="list-style-type: none"> ・水力発電PR館整備拡充事業 佐久間ダム電力館は閉館が予定されていたが、所有者の電源開発が運営を継続 ・浜北新庁舎整備に向けた基本構想等策定事業 防災機能を強化した新庁舎整備ではなく、区役所庁舎機能を「なゆた・浜北」へ移転し、庁舎の防災機能を確保
完了 (経常事業のため継続)		64	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金 計画期間終了後も継続し事業を実施 ・東京事務所の設置 計画期間終了後も継続し事業を実施
未完了のため継続		16	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃工場建設事業（天竜区青谷に建設中の新清掃工場） 計画期間変更により、令和5年度に事業が完了予定 ・新斎場会館建設整備事業 令和8年度以降に供用予定
実施 困難	(必要性)	28	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松産業フェア開催事業 市主催の展示会による販路開拓等の支援ではなく、企業が自主的に出展する展示会への出展費補助に変更 ・民間（いなさ）保育所建設事業補助 市内他地域の施設利用が可能となり、当該補助を利用する事業者がない
	(実現性)	22	<ul style="list-style-type: none"> ・サザンクロス地区市街地再開発事業 民間（再開発組合等）施行の事業であり、地権者間の共同化・高度利用に対する合意形成が図られていない ・遠州鉄道鉄道線の天竜二俣駅乗り入れ促進事業 事業のための設備投資に対して、必要となる利用者が確保できる見込みがない
合計		306	

4 今後のスケジュール

- ・令和2年5月 市民文教委員会にて新市建設計画終了時の見込みを報告
- ・令和2年6月頃 各区協議会にて新市建設計画終了時の見込みを報告
- ・令和3年6月～8月 計画終了後の状況調査
- ・令和3年9月 市民文教委員会にて計画総括を報告
- ・令和3年11月頃 各区協議会にて計画総括を報告